

デジタルスチルカメラ

DSC-RX100

販売価格 **57,124 円+税**

有効約2020
万画素

1.0型
CMOSセンサー

28-100mm
F1.8-4.9

25点
コントラストAF

高速連写
約10コマ/秒

最高シャッター
スピード
1/2000秒

フルHD動画

Cyber-shot

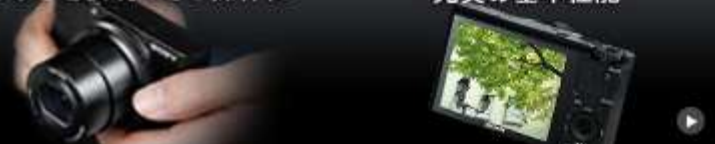


洗練を極めた高品位なアルミボディ

1.0型センサーとF1.8レンズをコンパクトボディに搭載

自分らしさを表現できる操作性

充実の基本性能



新開発1.0型CMOSセンサー

大型1.0型 (13.2×8.8mm) “Exmor (エクスマア)” CMOSセンサーを新開発。従来のサイバーショットで採用されているCMOSセンサーと比べ、約4倍の受光面積を持つため、大口径F1.8カールツァイス「バリオ・ソナーT*」の優れた描写を余すところなく受け止めます。また、有効約2020万画素の描写性能により、被写体の細かなディテールまで忠実に再現。さらに、ノイズを初期段階から抑えるため、センサー上でオンチップ・カラムA/D変換とデュアルノイズリダクション処理を行い、ノイズを最小限に抑制し高画素化と低ノイズ化を実現しています。

こだわりのマニュアル操作を可能にするコントロールリング

レンズ部にあるコントロールリングを操作することで、一眼レフカメラ並みのこだわり設定が可能。リングを回すと液晶画面にパラメーターが表示される直感的なユーザーインターフェースで、マニュアル操作を快適に行えます。コントロールリングに割り当てられる機能は、ズームや絞りといったカメラの基本設定から、ピクチャーエフェクトといった仕上がり調節まで自由に設定できます。また、シームレスなコントロールリングのため、動画撮影時も操作音を気にせず撮影できます。

目で見たままの印象を再現する「オートHDR (ハイダイナミックレンジ)」機能

ハイライトからシャドウまで、通常のカメラではとらえられない明暗差を、人間の目で見たままに近い階調で再現。白とびや黒つぶれを起してしまうシーンでも、1回のシャッターリリースで連写した3枚の画像をカメラ内で高精度に自動合成します。これにより、見たままの自然な印象の写真が仕上がります。設定は「オート」に加えて、「露出差レベル設定」で1.0-6.0EV間で6段階の調節が可能です。



M2



M3



M4



M5

RX100シリーズは、発展を続けるが初号機の魅力は薄れない。